

新聞や記者の仕事紹介

米子高専で出前授業



新聞を手に話す高塚記者

教育に新聞を活用する鳥取県NIE推進協議会の出前授業が17日、鳥取県米子市の米子高専で開かれ、日本海新聞西部本社の高塚直人記者(48)が講師を務めた。

の基本などを紹介した。この中でインターネットと新聞の違いに触れ、「ネットは速報性に優れるが、新聞は読みたい記事以外にも関心の持てる内容を見つけれらる」と語った。

授業には4年生約50人が出席。若者の間に新聞離れが広がっている現状に対し、高塚記者は「新聞や記者の仕事に触れてほしい」と紙面の読み方や原稿執筆

また、この日の各紙の紙面を例に挙げ、同じニュースでも見出しや写真などで読者の受ける印象が異なり、それぞれに独自性があることを説明した。